

令和2年 第2回定例会

館林衛生施設組合議会会議録

令和2年 10月27日開会

令和2年 10月27日閉会

館林衛生施設組合

令和2年館林衛生施設組合議会第2回定例会会議録目次

議事日程	2
本日の会議に付した事件	2
出席議員	3
説明のために出席した者	3
事務局職員出席者	3
開会及び開議	4
議席の指定	4
会期の決定	4
会議録署名議員の指名	4
議案第9号	4
議案第10号	7
管理者の挨拶	8
閉会	8
署名議員	9

令和2年館林衛生施設組合議会第2回定例会会議録

令和2年10月27日(火曜日)
公立館林厚生病院 3階 講堂

議 事 日 程

令和2年10月27日午後2時30分開議

- 第1 議席の指定
- 第2 会期の決定
- 第3 会議録署名議員の指名
- 第4 議案第9号 令和元年度館林衛生施設組合歳入歳出決算の認定について
- 第5 議案第10号 令和2年度館林衛生施設組合一般会計補正予算(第1号)

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（10名）

1 番	井野口 勝 則 君	2 番	森 田 武 雄 君
3 番	向 井 誠 君	4 番	小 林 信 君
5 番	亀 井 伝 吉 君	6 番	森 田 義 昭 君
7 番	藤 野 一 也 君	8 番	奥 澤 貞 雄 君
9 番	大 谷 純 一 君	10 番	金 子 浩 二 君

欠席議員（なし）

説明のために出席した者

管 理 者(館林市長)	須 藤 和 臣 君
副管理者(板倉町長)	栗 原 実 君
副管理者(明和町長)	富 塚 基 輔 君
副管理者(千代田町長)	高 橋 純 一 君
監査委員	富 永 裕 文 君
会計管理者	黒 澤 文 隆 君
事務局長	打 木 雅 人 君
施設課主幹兼環境施設係長	奥 山 浩 康 君
施設課主幹兼衛生施設係長	瀬 下 則 嗣 君
総務課総務係長	青 木 裕 二 君

事務局職員出席者

書 記	江 原 俊 介	書 記	多 田 知 子
書 記	瀧 口 陽 介	書 記	生 方 希 美

第 1 開会及び開議

(令和2年10月27日午後2時30分開会)

○議長(井野口勝則君) 皆さん、こんにちは。ただいまの出席議員は10名であります。定足数に達しておりますので、告示第3号をもって招集されました令和2年館林衛生施設組合議会第2回定例会は成立いたしました。

これより開会し、直ちに会議を開きます。

第 2 諸般の報告

○議長(井野口勝則君) まず、諸般の報告をいたします。

事務書記をして報告いたさせます。

○書記(瀧口陽介君) ご報告申し上げます。

千代田町議会から選出されていた議員の任期満了に伴い、去る、4月1日、千代田町議会において、当組合議会議員の選挙が行われました。

新たに、大谷純一議員、金子浩二議員が当組合議会議員となりました。

以上で、報告を終わります。

第 3 議席の指定

○議長(井野口勝則君) 次に、日程第1、議席の指定を行います。

9番、大谷純一君、10番、金子浩二君。

以上のとおり、指定いたします。

第 4 会期の決定

○議長(井野口勝則君) 次に、日程第2、会期の決定をいたします。

本定例会の会期を本日1日といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(井野口勝則君) ご異議ないようですから、さよう決定いたしました。

第 5 会議録署名議員の指名

○議長(井野口勝則君) 次に、日程第3、会議録署名議員の指名をいたします。

会議録署名議員に、3番、向井誠君、4番、小林信君を指名いたします。

第 6 議案第9号

○議長(井野口勝則君) 次に、日程第4、議案第9号 令和元年度館林衛生施設組合歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

提案理由の説明を願います。

管理者、須藤和臣君。

○管理者(須藤和臣君) 議案第9号 令和元年度館林衛生施設組合歳入歳出決算の認定について申し上げます。

令和元年度の歳入決算額は11億8,377万8,233円となり、予算に対する収入率は99.93%でございます。

また、歳出決算額は11億3,115万5,900円で、その執行率は95.49%となり、歳入歳出差引残額は5,262万2,333円でございます。このうちから4,749万円を財政調整基金に積立てし、残り513万2,333円を翌年度へ繰越すことといたしました。

まず、歳出決算の主な内容について申し上げます。

ごみ処理事業につきましては、昨年9月に、たてばやしクリーンセンターが落雷事故に見舞われたものの、最終処分場を含めたごみ処理3施設を継続的に稼働させ、1市2町のごみを衛生的かつ適正に処分いたしました。

次に、し尿処理事業につきましては、浄化槽汚泥の処理を中心に、汚泥の質・量の変動に対応しながら、施設の効率的・経済的運転に努めてまいりました。

特に、稼働後29年を経過した館林環境センターにつきましては、安定した性能を維持するため、機械設備の点検整備を適正に行うとともに、基幹的設備改良事業に向けて、延命化計画の策定に取り組んでまいりました。

次に、歳入決算の主な内容について申し上げます。

分担金及び負担金につきましては前年度比3.0%の増加、手数料、繰越金及び諸収入のいずれにおきましても前年度より減少となっております。

国庫支出金につきましては、クリーンセンター落雷事故に伴う復旧工事費の財源として、国から一時的に1,846万円の補助金を受けております。

また、組合運営に必要な財源を確保するため、財政調整基金を積極的に活用し、本年度におきましても健全な財政運営に努めてまいりました。

以上、決算の概要について申し上げます。

よろしくご審議の上、認定くださるようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○議長(井野口勝則君) 説明が終わりました。

続いて、監査委員より決算審査の報告を願います。

監査委員、富永裕文君。

○監査委員(富永裕文君) 審査の経過及び結果についてご報告申し上げます。

当組合の令和元年度決算書及び会計書類の審査を本年7月30日、組合事務所において、藤野監査委員と共に実施いたしました。その結果は、別紙、館林衛生施設組合歳入歳出決算審査意見書の1ページ、第4. 審査の結果のとおりでございますので、ご一覽をお願い申し上げます。

よって、本会計及び決算書等は適正に表示されていることを認める報告をいたします。
令和2年10月27日、監査委員、富永裕文。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（井野口勝則君） 決算審査の報告が終わりましたので、質疑を行います。

4番、小林信君。

○4番（小林信君） 決算についてお尋ねします。一点だけお尋ねしますが、17ページのごみ処理費に関連いたしまして、ある方からごみを直接清掃センターに搬入した際に近くに職員というか、作業員らしき人がいたのですが、その方からは何も言われず自分でピットに投入したけれども、非常に深くて恐怖感を感じたということですが、こういう場合にそばにいる職員や作業員などがそうした人たちの手助けをしてごみをピットに投入するといったことはされていないのかお尋ねします。

○議長（井野口勝則君） 事務局長、打木雅人君。

○事務局長（打木雅人君） ご質問にお答えいたします。

クリーンセンターにおけるごみの投入につきましては、いわゆるパッカー車等の専用の車を対象としたごみの投入口と、一般住民の方のごみを投入するダンピングボックスといわれる2か所の投入口がございます。通常は一般の方の搬入につきましては、ダンピングボックスといまして、いきなり深くなるのではなくてすぐ底があるような形になっていて、ごみを置いた後、その床が傾きましてごみをピットに投入するような形のダンピングボックスに一般の方のごみは投入していただく形になっています。

通常であれば深いごみピットに直接投入していただくことはないのですが、その現場を私も確認していないのですが、恐らくなんらかの工事や点検等の作業でダンピングボックスが使えないときにたまたま搬入されたケースの可能性があると考えております。ただし、そのようなときに住民の方が直接ごみピットの深いところに入れることにつきましては、安全性ですとかそういった面もございますので、今後につきましては、ごみの搬入受入につきましては、長期包括委託業者が対応しているわけではございますが、そういったまれなケースについては、搬入のお手伝いをするなどの指導をしていきたいと考えております。

以上でございます。

○議長（井野口勝則君） 4番、小林信君。

○4番（小林信君） 高齢の女性の方だったものですから、やはり直接搬入してくる人たちの手助けをしていただきたいという要望がありましたので、ぜひそういうふうに見直しをさせていただきたいというふうにお願ひしておきます。

○議長（井野口勝則君） 要望でよろしいですね。

（「はい」と呼ぶ者あり）

○議長（井野口勝則君） ほかに。

質疑を打ち切ります。

討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

○議長(井野口勝則君) 討論を打ち切ります。

採決いたします。

議案第9号を認定することに賛成の方は、挙手を願います。

(挙手全員)

○議長(井野口勝則君) 挙手全員。

よって、議案第9号は認定することに決しました。

第 7 議案第10号

○議長(井野口勝則君) 次に、日程第5、議案第10号 令和2年度館林衛生施設組合一般会計補正予算(第1号)についてを議題といたします。

提案理由の説明を願います。

管理者、須藤和臣君。

○管理者(須藤和臣君) 議案第10号 令和2年度館林衛生施設組合一般会計補正予算(第1号)について申し上げます。

本案は、歳入歳出予算において、3,651万6,000円の増額補正でございます。

まず、歳入の主な内容について申し上げますと、関係市町負担金を減額し、国庫支出金及び諸収入を増額しております。

また、昨年9月に発生したクリーンセンターの落雷事故に関し、仮計量期間内にごみを持ち込んだ搬入者から寄附がありましたので、新たに歳入予算に計上するものでございます。

次に、歳出の主な内容について申し上げます。

人件費につきましては、人事異動等に伴う職員給与費等の補正を行うものでございます。

衛生費のごみ処理費におきましては、落雷対策を講じるため、避雷器の追加設置工事を実施し、施設の被害拡大防止に取り組んでまいります。

また、クリーンセンター落雷事故に係る復旧工事費の精算に伴い、財源として充当していた財政調整基金の一部を戻入し、及び過年度国庫補助金の一部を国へ返還するものでございます。

次に、債務負担行為につきましては、館林環境センター運転管理業務委託に伴うものでございます。

以上、よろしくご審議の上、原案のとおり議決くださるようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○議長(井野口勝則君) 説明が終わりましたので、質疑を行います。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○議長(井野口勝則君) 質疑を打ち切ります。

討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

○議長(井野口勝則君) 討論を打ち切ります。

採決いたします。

議案第10号を原案どおり可決することに賛成の方は、挙手を願います。

(挙手全員)

○議長(井野口勝則君) 挙手全員。

よって、議案第10号は原案どおり可決いたしました。

第 8 管理者の挨拶

○議長(井野口勝則君) 以上で、本日の議事日程の全部を終了いたしました。

この際、管理者からご挨拶したい旨、申し出がありましたので、これを許します。

管理者、須藤和臣君。

○管理者(須藤和臣君) 本日は、提案させていただきました全議案につきまして、原案のとおり可決を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、去年は、たてばやしクリーンセンターが落雷事故に見舞われ、全面復旧に至るまで数か月を要しました。

災害発生時においても、施設被害の未然防止、低減化を図るとともに、応急措置も含め被災した施設をいかに復旧させ、早期に業務を再開させるかといった事業継続の視点も重要となってきております。住民生活を支える廃棄物処理事業が継続できる強靱な体制、施設の構築に努めて参りたいと考えております。

公衆衛生の向上と生活環境の保全を図る上で、本組合の果たすべき役割は重要でありますので、所期の目的が達成出来ますように、議長はじめ、議員各位には、引き続きご指導、ご支援を賜りますよう何卒よろしくお願いを申し上げまして、本日のお礼の挨拶とさせていただきます。

大変ありがとうございました。

第 9 閉 会

○議長(井野口勝則君) 以上をもちまして、館林衛生施設組合議会第2回定例会を閉会いたします。

(午後2時45分閉会)

令和2年 月 日

議 長 井野口 勝 則

議 員 向 井 誠

議 員 小 林 信